北海道新聞　2005年(平成17年)10月19日(水曜日)

仮囲いを飾りつける苫小牧東小の児童

工事現場に手形、星、魚…

■苫小牧東小児童、仮囲い飾りつけ■

苫小牧東小（佐藤敏教長）の児童が十八日、新庁舎工事中の苫小牧法務総合庁舎（末広町）を訪れ、工事現場の仮囲いをキャンバスとして飾り付けをした。

仮囲い沿いは、多くの市民に公共建物に対して興味を持ってもらう狙いで、工事現場の飾り付けを行っているという。

参加したのは一～四年生の児童四九十五人。紙や絵具、太めの色とりどりの粘着シートを使い、高さ約三メートル、横約十メートルの仮囲いに貼り付けていた。オレンジ色の手形を作った前小一年の酒川真莉さんは「広い仮囲いいっぱいに、手形を貼れて楽しかった」と喜んでいた。仮囲いは、来年七月まで飾られる。（佐藤雅昭）

苫小牧民報　2005年(平成17年)10月19日(水曜日)

なんでもトーク

電話番号 0120－109480

ですよ、自転車のところを毎日通っていますが、あまりいい雰囲気じゃなかったんですけど、子供たちの手形のおかげで、気持ちが明るくなりますね。駅前の一つの"名所"かもしれませんね。（苫小牧市内、主婦）

○古墳風呂

とみのお遺跡収集所行われていますが、市は捨てられています。古墳風呂を捨てないで活かしてほしいと、市の再利用を呼び掛けています。ボランティアの方が、ボランティアの方が、ボランティアの方が、